

## 『日に新たに』 令和8年度 校長室便り (10月23日) (第15号)



### 「正常性バイアス」を防ぐために

先日東北大地震を経験された教育長の講話を聞く機会がありました。石巻市大川小学校では、海から約3.7キロ離れているにもかかわらず、川を津波が逆流して全校生徒の約7割にあたる74人と教職員10名が命を落としました。地震が発生して校庭に避難してから、津波が到達するまで約50分の時間があっただけにもかかわらず、裏山に避難するという判断ができませんでした。校庭には、地域住民も避難していたそうです。

おそらく「ここは海から離れているから大丈夫」という思い込み（正常性バイアス）と「みんながいるから大丈夫」という同調性バイアスが働いたからではないかというのが専門家の見立てです。

人には自分の身を守るために、都合の悪い情報を無視して過小評価してしまう脳の働きがあることを知っておくことが大切です。先日の避難訓練では、垂直避難も行いました。災害はいつどこで発生するか誰にもわかりません。状況を判断して、まず避難を優先することを心に留めておいてください。

### 「令和8年度 芸術鑑賞会」



10月20日(火)3年に1度の「芸術鑑賞会」が実施され、今回はテレビやラジオ等で活躍の「スギテツ」こと杉浦哲郎様(ピアノ)と岡田鉄平様(ヴァイオリン)にお越しいただきました。小中学校・高校の芸術鑑賞会では、年に80校、多い年で100校回ってコンサート活動をされているそうです。

250年前にクラシックが誕生してからどのような変遷を経て、現代の姿になったのかを代表的な曲を演奏しながらわかりやすく説明していただきました。最後は、二人がアレンジした垂水高校の校歌の演奏。感動しましたね。年度末にはCDに焼いて送付してくださるそうです。素晴らしい演奏会でした。

### 「垂水市主催 第2回スマホ教室」



10月15日(木)16:40より垂水市市民館で「第2回スマホ教室」が実施され、ボランティアとして9名の生徒が参加してくれました。今回は65歳以上の5名の市民の参加があり、事前に出されていた質問に、生徒が丁寧に答えていました。また、スマホのこともばかりでなく、参加者の身の上話にも耳を傾けていた生徒の姿にほっこりしました。

参加者の中には94歳の方もいて、何歳になっても新しいことに挑戦されている姿に脱帽です。自分がすることが誰か他の人のためになっていると実感できると嬉しいですね。逆に得るものも大きい気がします。2回続けて参加してくれた生徒もいましたが、今後この輪が広がることを期待しています。

### 「長崎総合科学大学とのミーティング」



10月13日(火)4限目に3年1組の生徒が「総合的な探究の時間」を利用して、垂水市の下水研究について長崎総合科学大学の先生方とオンラインで意見交換を行いました。

3年生からは、通学時に各家庭から出された生活用水が、垂れ流しになっているのではないかと気になって調べ始めた経緯や今後の探究の見通しについて報告しました。

垂水高校の卒業生でもある栗田るみ子教授からは「テーマが非常に大きいのでポイントを絞って取り組んだ方よいことや次の学年に継続して取り組んでいく方が内容が深まる等」のご助言をいただきました。今後は環境学が専門の蒲原新一教授やゼミの大学生の協力をいただきながら進めていくことになりました。今後の進展が非常に楽しみです。

### 「愛校清掃活動」



10月13日(火)5・6限目を使い、全校生徒と先生方で愛校清掃活動を行いました。10月下旬から外部の方を招いた行事が続き、11月には久しぶりの校内開催となる文化祭が控えていることから、その前に「自分たちできれいにしよう」ということになりました。



事前に地域のシルバー人材センターから派遣された方々に、草刈りをお願いしていましたので、当日は刈草回収作業が主な活動になりました。



想像していた以上に刈草が多く、暑さも重なり苦戦はしましたが、全員で取り組んだおかげで、あっという間に校内がきれいになりました。

今回は「先生方を含め生徒全員で取り組んだことに意義がある」気がしました。初めての試みでしたが、先生方からはこの時期の恒例行事にしてもいいのではという意見も出されたほどで、終わったあと大変爽やかな気持ちになりました。皆さんご苦労様でした。

### 「読書活動に補助金の贈呈」



10月14日(水)公益財団法人「日本教育公務員弘済会」鹿児島支部から参事の會田様が来校されて、「読書活動の啓発・推進事業」の助成金として、99,440円の贈呈がありました。

この事業は、高校の部が本年度から始まり、読書活動を推進している学校に贈呈されるもので、今回本校の活動が認められて贈呈されることになりました。本当にありがたいことです。この補助金で学校の予算ではなかなか揃えられない本、例えば「ハリーポッターシリーズ」や「大型絵本」等を購入できたそうです。詳しくは図書館の水溜先生に尋ねてみてください。